

New Creation Church in Kyoto since 1997

Miracles



2020年1月26日号 No.1190

新しい挑戦！

主管牧師 藤林イザヤ

今年は、新しい挑戦に始まりました。ずっと、懸案だったことがありました。それは、旧約聖書の預言者からメッセージを取り次ぐことでした。なかなか、勇気がなくて、踏み出せないでいたのです。

しかし、主が押しだして下さいました。元旦礼拝では、ハバクク書から、「手遅れになることはない！待っておれ！必ず来る！」と語られました。また、年頭の聖日礼拝では、エレミヤ書の最も有名な一節から、「平和の計画、将来と希望を与える計画は必ず実現する！だから、バビロンに住むユダの人々よ。その外国の地で、日ごとの営みをしっかりとしていきなさい！70年の時が満ちて、必ず主の時が来るから！」と語

られました。ハバククにせよ、エレミヤにせよ、時代は緊迫していました。とりわけ、強大なバビロニアという帝国が勃興してきた頃です。既に、第一群は捕虜として、バビロンへと連れて行かれたのでした。

こんな状況ですと、通常焦ります。また、捕虜として過ごしていると、お先真っ暗……という感覚になっても、不思議ではありません。でも、だからこそ、でしょう。エレミヤは厳しい現実を直視しながらも、その先に、神様の時の訪れを見ていたのでした。

取り次がせて頂いて、しみじみ思いました。まさに、現代に生きる我々にも通じる恵みのメッセージです。

また、挑戦と言うにも、理由があります。それはしっかりと御言葉を学び、研究するという営みが不可欠だからです。おいそれと、軽々に語れません。献身しからずと、愚直に続けてきました。それが一段と引き上げられた感があるのです。これも楽しみです。

2020年1月26日(日) 聖日礼拝 11時00分

主題『謙虚に生きる!』

説教者：藤林イザヤ

聖書箇所 ヨハネ伝 7.25-27

25 さて、エルサレムの人々の中には次のように言う者たちがいた。

「これは、人々が殺そうとねらっている者ではないか。26 あんなに公然と話しているのに、何も言われぬ。議員たちは、この人がメシアだということを、本当に認めただけではなからうか。」

27 しかし、わたしたちは、この人がどこの出身かを知っている。メシアが来られるときは、どこから来られるのか、だれも知らないはずだ。」

<知っているつもりの人々!>

イエスは突然姿を現し、エルサレムの人々に教え始められた!

→人々は動揺して、ユダヤ教の当局が容認したのか?といふかった!

→イエスの出自を知っている!と主張する者たちがメシア性を否定!

ヨハネ伝 7.19-24

28 すると、神殿の境内で教えていたイエスは、大声で言われた。「あなたたちはわたしのことを知っており、また、どこの出身かも知っている。わたしは自分勝手に来たのではない。わたしをお遣わしになった方は真実であるが、あなたたちはその方を知らない。29 わたしはその方を知っている。わたしはその方のもとから来た者であり、その方がわたしをお遣わしになったのである」

30 人々はイエスを捕らえようとしたが、手をかける者はいなかった。イエスの時はまだ来ていなかったからである。

31 しかし、群衆の中にはイエスを信じる者が大勢いて、「メシアが来られても、この人よりも多くのしるしをなさるだろうか」と言った。

<イエスを信じる人々！>

知っているつもりの人々に向かって、神に遣わされた者だと開示！

→イエスの口を封じようと捉えようとしたが、時が来ていない！

⇒中には、イエスのことをメシアとして信じようとする人々もいた！

(メッセージ・ポイント)

①知っていることを、

() 化しよう!

C 卍 I コリント 8.2

2 自分は何か知っていると思う人がいたら、その人は、知らねばならぬことを
まだ知らないのです。

C 卍 I コリント 13.9

9 わたしたちの知識は一部分、預言も一部分だから。

②神の約束の（ ）は

必ず到来する！

C 1ヨハネ伝 7.6

6 そこで、イエスは言われた。「わたしの時はまだ来ていない。しかし、あなたがたの時はいつも備えられている。

C 1ヨハネ伝 7.8

8 あなたがたは祭りに上って行くがよい。わたしはこの祭りには上って行かない。まだ、わたしの時が来ていないからである」

藤林邦夫師 3 分間メッセージ 『鍋物のはなし』

冬の日の食事を何にしようかと考えると、つい鍋物にする習慣があります。

すき焼きよりも水炊きのほうがあっさりしてよく入ります。少々変わったところで、石狩鍋とか、寄せ鍋、それからおでんもあります。

「また例の 寄せ鍋にでも いたすべし」と虚子の句にあります。ふうふう言いながら 1 つ鍋をつつくなら、人の心をとかし、温め、和合さすのに、もってこいの時となります。

私の小さかった頃はくじらが安く手に入り、しかも美味でしたので、くじら鍋をしました。これには京都の水菜がよく合います。少しくさみも感じますが、しかし、山椒でもあしらうと、それも気にならず、むしろ独特の味でした。くじらも取れなくなり、今や昔の味となりました。

鍋物には、ネギがよく用いられます。冬場のネギはやわらかく、甘くて、とろっとした風味（※九条ネギ）は私の好物の 1 つです。あまり煮過ぎないで、さっと柔らかくなった位で食べると栄養もあり、何より身体が温まります。

鍋物をいただきつつ、主の晩餐のことを思います。

主は渡される夜、パンを取り、祝福してこれをさき、弟子たちに与えて言われました。

「取って食べよ。これはわたしのからだである」また杯を取り感謝して彼らに与えて言われました。「みなこの杯から飲め。これは罪のゆるしを与えるわたしの契約の血である」（マタイ伝 26.26-28）

1 つのパン、1 つの杯、これを分け合って弟子たちは、1 つになったのです。キリストと 1 つになり、お互いが 1 つになったのです。鍋物を囲みながら、私はいつも主イエスもおられ、1 つにして下さっている祝福を感じるのです。

日本におけるキリストの姿を見る思いがするのです。

★今週の予定

2020年1月30日(木) BLD 祈祷会 19:30- アバハウス2階
楽しみにしながら、心を合わせて祈りましょう。

★礼拝のご案内

日曜日 教会学校・New Creation Seminar 9:30- アバハウス3階
聖日礼拝 11:00- アバハウス1・2・3階
手話礼拝 11:00- アバハウス1階(第三週目の聖日礼拝)
支援礼拝 13:30- アバハウス2階
ろうあ者学び会 14:00- アバハウス3階(第三週日曜日)
木曜祈祷会 19:30- アバハウス2階

★1・2月の予定

30日(木) BLD 祈祷会 アバ2階 19:30-
5日(水) ミラクワ定期練習 アバ2階 10:00-
6日(木) BLD 祈祷会 アバ2階 19:30-
9日(日) ミラクワ定期練習 アバ2階 15:00-
13日(木) BLD 祈祷会 アバ2階 19:30-
19日(水) ミラクワ定期練習 アバ2階 10:00-
20日(木) BLD 祈祷会 アバ2階 19:30-
23日(日) ミラクワ定期練習 アバ2階 15:00-
27日(木) BLD 祈祷会 アバ2階 19:30-
29日(土) ミラクワ・ワークショップ アバ2階 15:00-

◆2020年1月25日のBLD 祈祷会出席者数 《合計22名》

◆2020年1月19日(日)の礼拝出席者数 《合計56名》

CS…6名 礼拝…37名 Zoom…12名

京都中央チャペル (αβγα - HOUSE)

〒604-0845 京都市中京区烏丸御池上る二条殿町540

Tel: 075-229-3058 Fax: 075-229-3059

<http://www.chuochapel.com>

郵便振替 01090-3-52922 名義: 京都中央チャペル